

漁業経済学会 短 信

【第52回大会案内】

■ 開 催

場 所：東京海洋大学品川キャンパス 東京都港区港南4-5-7
 事務局：馬場 治 (TEL 03-5463-0564 FAX 03-5463-0579)
 日 程：2005年5月27日～29日

■ スケジュール

5月27日 (金)

16:00～17:00	学会賞選考委員会	8号棟	305号室
17:00～18:00	シンポ打ち合わせ会	8号棟	208号室
17:00～18:00	会計監査	8号棟	406号室 (工藤研)
18:00～20:00	全国理事会	8号棟	203号室

☆理事会出席の方は夕食をお済ませになれるか弁当をご持参頂くようお願いいたします。

5月28日 (土) 9:00～18:00

9:00～12:00	一般報告会第一会場	8号棟	203号室
	一般報告会第二会場	9号棟	252号室
13:00～14:00	総会	8号棟	203号室
14:00～17:30	一般報告会第一会場	8号棟	203号室
	一般報告会第二会場	9号棟	252号室
18:30～20:30	懇親会		

会場：天王洲アイル天王洲郵船ビル2F「すぺつつえい」 TEL03-5462-0785

5月29日 (日)

9:00～17:00 シンポジウム 東京海洋大学品川キャンパス内 楽水会館

■シンポジウム報告予定

テーマ：

「変貌する漁業・水産業の就業構造と労働力問題－外国人就業を中心として－」

コーディネーター：廣吉勝治 (北海道大学)

講演者と話題提供者の分担概要 (予定を含む)：

松沢正明氏 (大日本水産会)・・・経営者・船主側から見た外国人「研修制度」
 近藤寿栄造氏 (全日海)・・・乗組員の側から見た外国人雇用制度の実態、課題
 竹前康世氏 (株・航洋)・・・マンニング・カンパニーの側から見た実情、動向
 三輪千年氏 (水産大学校)・・・国内漁業基地における外国人雇用と就業の実態
 三木奈都子氏 (水産大学校)・・・水産加工基地における外国人雇用と就業の実態
 常 秀清氏 (三重大学)・・・労働力を排出する側からのアプローチ (中国を事例に)
 総合討論司会：山尾政博氏 (広島大学) ほか

コメンテーター：未定

なお、シンポジウムの報告要旨は後日発送予定になっております。

■ 大会参加費

参加費 : 2,000円

懇親会費: 一般会員5,000円程度

■ 一般報告会について

5月28日(土)に開催致します一般報告会の論題を募集しております。募集の詳細は添付の用紙を参照ください。

なお、一般報告会のプログラムに関しては5月6日以後に「漁業経済学会ウェブサイト」において掲載致しますが、インターネットが利用できない方は事務局までお問い合わせください。FAXなどでお送り致します。

漁業経済学会ウェブサイト → <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jsfe/>

■ 学会賞候補者の推薦

学会賞候補者の推薦を募集致しております。候補対象者およびその旨を記して事務局までお送りください。お送り頂いたものは学会賞選考委員会に提出します。

【常任理事会報告事項】

■ 漁業経済学会が主宰する研究会活動等の推進に関する申し合わせについて

去る1月15日の常任理事会において、学会が規約第4条に基づく事業推進を図る立場から学会の名前を冠して実施する研究会・講演会活動(以下、研究会活動等)について議題となり、以下のように申し合わせを設けることとしたので報告します(廣吉)。

1. 会員は漁業経済学会の名前を冠したり、漁業経済学会の主催として研究会活動等を企画立案し実施する場合は、理事会(常任理事会)の承認を得た後、自由な形式で開催することができる。但し、研究会活動等の事務局は当該関係会員が担うものとする。
2. 当該研究会活動等を開催した会員は内容、経過、結果等について理事会(常任理事会)に随時報告しなければならない。
3. 当該研究会活動等の案内等は、学会事務局が許容する範囲において学会短信、或はホームページを利用して行うことができる。
4. 研究会活動等に係る出費については、申し出があれば理事会(常任理事会)において検討する。

学会短信

No. 103

2005. 4. 5

漁業経済学会事務局

〒108-8477 東京都港区港南4-5-7

東京海洋大学内

03-5463-0564(tel) 03-5463-0579(fax)

e-mail obaba@s.kaiyodai.ac.jp